

ほほえみ通信

2021/11/30
発行

第145回 ほほえみ 開催

11月17日(水) 第145回 ほほえみを開催しました。
今回は3名の方が参加してくれました。

参加に際しましては、感染予防対策のため手指消毒・検温・連絡先の確認(感染予防にのみ使用)をさせていただいておりますので、ご協力をお願い致します。

次回のほほえみは、12/15(水) 14時から16時まで
本館3階 特別会議室での開催となります

【がんサロン事務局より】

『仲間はいる』

(がん体験記)

この通信を読んでいる人の中に、誰にも言えない不安や悩みを抱え込んでいる人たちがいらっしやるのではないかと思います。

再発の不安や治療の副作用、また様々な悩みは、たとえ仲のよい友だちでも、一緒に生活をしている家族でもわかってもらえないことがあります。がん患者自身も、

「こんなことを話してもいいのだろうか」

「こんなことを話すと、また理解してもらえないかもしれない」と、胸にとどめてしまうことも。

また、家族や友だちが励ましたと思ってかけてくれた言葉に素直になれなかったり、逆に傷ついてしまったり・・・。

そんな思いをしながら、どんどん孤独に陥ってゆく。

そこには健康な人との壁を確実に感じます。

でも、みんな同じ思いをしていることを知ってほしい。

たくさんの仲間がいることに気づいてほしい。

独りじゃないことを感じてほしい。

怖いと言っては泣き、痛いと言っては泣く。副作用が辛いと言っては愚痴をこぼす。それはみんな同じ。

今後のことが不安なことも、なんだかわからないけど淋しいことも、きっとわかってくれる仲間がいます。

「仲間がいる。同じ思いをしているひとがたくさんいる」

そう思うだけで、きっと少し心強くなれるはず。

大丈夫。あなたは独りじゃない――。

(北海道／女性／乳がん／がん患者本人)